

巻頭言

それぞれのめざす理想のサイエンスコミュニケーション実現に向けて	01
羽村太雅〔手作り科学館 Exedra 館長, 日本サイエンスコミュニケーション協会（JASC）会長〕	

特集

この研究の思いを伝えたい	04
社会と科学が交わる場から「土」を伝える	06
赤羽幾子〔農研機構農業環境研究部門上級研究員〕 平井英明〔滋賀大学環境総合研究センター客員研究員, 宇都宮大学名誉教授〕	
カサダがこだわるカタサの研究とサイエンスコミュニケーション	08
笠田竜太〔東北大学金属材料研究所教授〕	
かずさ DNA 研究所の理科教育支援	10
平岡桐子〔かずさ DNA 研究所 広報・教育支援グループ グループ長〕	
宮沢賢治の科学を実験講座などから知る	12
城守 寛〔岩手県立農業大学校顧問教授〕	
ミツバチサミット	14
—— ヒトとハチの良い関係 —— 横井智之〔ミツバチサミット実行委員長, 筑波大学生命環境系〕	

小特集

日本サイエンスコミュニケーション協会新体制移行後 1 年！	16
—— JASC のウラ側 ——	

連載企画

つながる	仙台市八木山動物公園で開催されるドリームナイト・アット・ザ・ズー	20
	—— 障害のある人も気兼ねなく楽しいひとときを —— 村上菜緒〔宮城教育大学教職大学院〕 中山慎也〔JASC 編集委員, 宮城教育大学〕	

活動紹介

こんにちは! JASC	24
2024 年 10 月～2025 年 3 月の定期的活動の報告	

年会報告

第 13 回 JASC 年会	26
----------------	----

記事・実践報告・総説・論文	28
---------------	----

投稿規定	29
------	----

記事

科学館におけるプラネタリウムをテーマにした 2 つの活動の実践	30
原 秀夫〔栃木県子ども総合科学館〕	

実践報告

科学コミュニケーションツール「ひみつの研究道具箱」を用いた中学校での探究活動	32
—— RRI に中学生が参画する試み —— 松山桃世〔東京大学生産技術研究所准教授〕 運沼一美〔新渡戸文化中学校・高等学校教諭, 教育デザイナー〕	
高校生に学際性をどう伝えるか	40
—— 「さまざまな角度からみる宮崎県の茶業活性化」を題材としたワークショップとアンケート結果 —— 戸敷浩介〔宮崎大学地域資源創成学部〕 西 和盛〔宮崎大学地域資源創成学部〕 永野ひかる〔宮崎大学地域資源創成学部〕 橋口正嗣〔宮崎大学地域資源創成学部〕 福島三穂子〔宮崎大学地域資源創成学部〕	

Abstract	48
----------	----

特集総目次	49
編集後記	50